

基本的に exp を実行した環境と同じ環境で imp する。  
もし、Windows で exp したダンプファイルを Linux で imp する場合などは

```
NLS_LANG
```

を exp と imp する環境で合わせる必要がある。  
NLS\_LANG が異なる場合は、ダンプファイルの構文が正しくない的なエラーがでる。

とりあえず、Windows で exp したファイルを Linux で imp する場合は

```
export NLS_LANG=Japanese_Japan.JA16SJISTILDE
```

的なことしておけばいい